

■ドイツ：再エネがドイツの全電力需要の78%に達する

2015年7月31日付の報道によると、7月25日土曜日に再エネ電力（水力・バイオマス含む）がドイツの電力需要の78%をカバーし、過去の記録（2014年5月の73.4%）を更新した。同日は風力導入量の多い北部を低気圧が通過し、一方南部は好天に恵まれたため太陽光・風力の合計出力が4,065万kWに達した。環境団体等は記録の更新を歓迎しているが、他方で再エネ導入量の増加により出力抑制を行うことが増えているとの報道もある。2014年には風力発電の出力抑制に対する補償費用が1億ユーロを超えた。同費用は系統使用料に転嫁され、需要家の負担となっている。